第６８回
全日本実業団対抗陸上競技選手権大会

取材要項
(報道機関用)

－申請書に記入される前に、本要項を必ずご一読ください－

2020.09.11 更新

<訂正：p.3-2.(2)、p.4図>

大　会　日　程	２０２０年9月１８日(金)～２０日(日)
大　会　会　場	熊谷スポーツ文化公園陸上競技場
取材申請締切	２０２０年9月１０日(木)　１７：００必着
報道受付時間	9月１８日(金) １３:００～（予定） 9月１９日(土) １０:００～（予定） 9月２０日(日)　 9:００～（予定）

報道各位

報道取材に関するお願い

本大会の開催にあたり、報道関係の皆様に支障なく取材して頂くために、下記の要領にて取材・報道体制を整えております。申し込みされた場合には、本取材要項の全ての内容に同意したものとみなしますので、予めご了承ください。なお、取材に関しましてはスポーツ報道を目的としている場合に限らせていただきます。

また、新型コロナウイルス感染拡大防止および大会運営・競技進行に支障のないよう、競技役員の指示には必ず従ってください。指示に従っていただけず支障となるような行為があったと判断した場合は退場していただく場合もございます。

１．取材申請について

（１）報道取材可能団体

日本新聞協会・日本雑誌協会・日本スポーツニュース協会・日本スポーツプレス協会・日本外国特派員協会の各加盟社、陸上競技専門誌等、スポーツ報道を目的とするメディアに限ります。

※参加チーム企業関係者（参加チーム企業広報・参加チーム企業から委託された業者等）は対象外のため、受付いたしません。別途、日本実業団陸上競技連合までお問い合わせください。

（２）申し込み方法

本要項に添付された取材申請書（報道機関用）による事前申請となります。

９月１０日(木)１７：００までに、本連合事務局までFAXでお送りください。

※〆切後の申請、当日の申請は原則として受け付けません。期日までの申請にご協力ください。

※大会１週間前から「**(大会前)体調管理チェックシート**」(別紙)に記入し、当日の報道受付にてご提出いただきます。（後述参照）

（３）取材人数制限について

新型コロナウイルス感染拡大防止を目的に最小人数で対応いただきたく、各社毎に以下の人数とさせていただきます。（主催・共催・後援関係社、中継局は除く）

■記者(ペン)：１社につき２名まで（登録３名まで）

■スチール：１社につき２名まで（登録３名まで）※ペン・カメラ兼用はスチール扱い

■テレビ・ENG：１系列につきENGカメラ１台、１クルー４名まで（登録５名まで）

（ディレクター含む／記者2名まで）

※各社申請を取りまとめた後に、取材人数調整等を行う場合があります。

※必ず１社につき１部の申請書にまとめてご提出ください。

※申請が許可されましたら、押印した取材申請書をＦＡＸにて返送いたします。

２．大会当日の受付および入場について

（１）報道受付

報道受付 ⇒ **熊谷スポーツ文化公園陸上競技場　南マラソンゲート**（p.4参照）

・全ての報道関係者は期間中毎日、上記で受け付けをお願いします。

・受付時は以下を必須とします。

①マスクの常時着用　②検温　③アルコール消毒

④(押印済)取材申請書・名刺の提出（初回のみ）

⑤「(大会前)体調管理チェックシート」(別紙) 提出 ※大会1週間前から記入（初回のみ）

⑥「(大会期間中)体調管理チェックシート」記入（毎日・受付時）

※同チェックシートのいずれかに該当する項目があった方については、大会主催者が本人に内容を確認のうえ、入場可否を判断いたします。
※体調不良時、および検温を行い、37.5℃以上あった場合は入場をお断りします。
※体調管理チェックシートの提出・記入をして頂けない方は入場をお断りします。

・事前申請による登録許可を確認した上、ＩＤ及びビブスをお渡しします。常時着用をお願いします。

＜注 意 事 項＞

・初回受付時にお渡ししたＩＤ及びビブスは、取材期間中は各社で管理してください。取材最終日には必ず、報道受付に返却してください。

・ＩＤ及びビブスの再発行はいたしませんので、紛失しないよう取り扱いは厳重にお願いします。なお、ＩＤ及びビブスは第三者への譲渡・貸与はできません。登録申請・許可された本人のみ有効です。

・受付は競技開始の１時間前からとなります。それ以前の入場はご遠慮ください。

・大会終了後２週間、「**(大会後)体調管理チェックシート**」(別紙)を各自で記入・管理いただき、感染発覚の際など必要に応じて提出のご協力をいただきます。

（２）受付後の入場方法

・期間中毎日必ず、上記受付を済ませてから指定入口より入場ください。（p.4参照）

・受付を済ませていない方は入場をお断りします。ご協力をお願いします。

・補助競技場、投てき場への入場は禁止とさせていただきます。

報道受付／出入り口／導線（周辺エリア図）

※期間中毎日、受付を済ませないと入場できません。

※補助競技場、投てき場への入場はできません。

競技場入場口（受付後）

※当該入り口以外から入場はできません。

※競技場１階の屋内移動はできません。

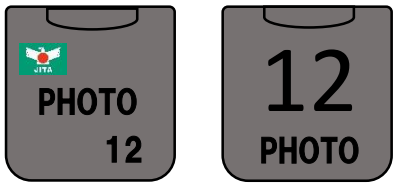
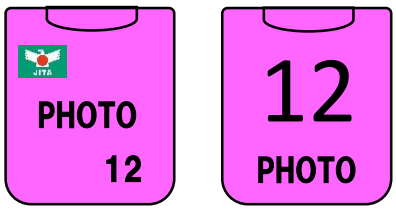
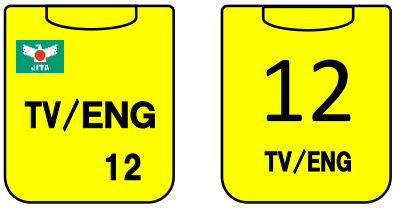
報道受付（南マラソンゲート）

※期間中毎日必ず、受付を済ませて下さい。

３．取材について

（１）報道ＩＤ・ビブスの着用

受付時に、以下のとおり報道ＩＤ及びビブスをお渡しいたします。写真・映像の撮影は、ビブス着用者のみ可能ですので、取材活動中は必ず常時着用してください。

種別	報道ＩＤ	ビブス	備考
記者	報道 日本実業団 陸上競技連合	無	ＩＤのみ着用　※撮影不可。
スチール			<u>イン・フィールド内撮影可</u> 協会幹事社の指定に基づき配付 ＩＤ・ビブスを両方着用 ※ペン・カメラ兼用の方は ID・ビブスを両方着用 （スチール扱いとなります）
			<u>アウト・フィールドでの撮影可</u> ＩＤ・ビブスを両方着用 ※ペン・カメラ兼用の方は ID・ビブスを両方着用 （スチール扱いとなります）
TV・ENG			<u>アウト・フィールドでの撮影可</u> ＩＤ・ビブスを両方着用

（２）プレスルーム、スタンド記者席について

・陸上競技場１Ｆにプレスルームを設置いたします。（p.6参照）

・スタンドの指定エリアに記者席を用意しています。（p.6参照）

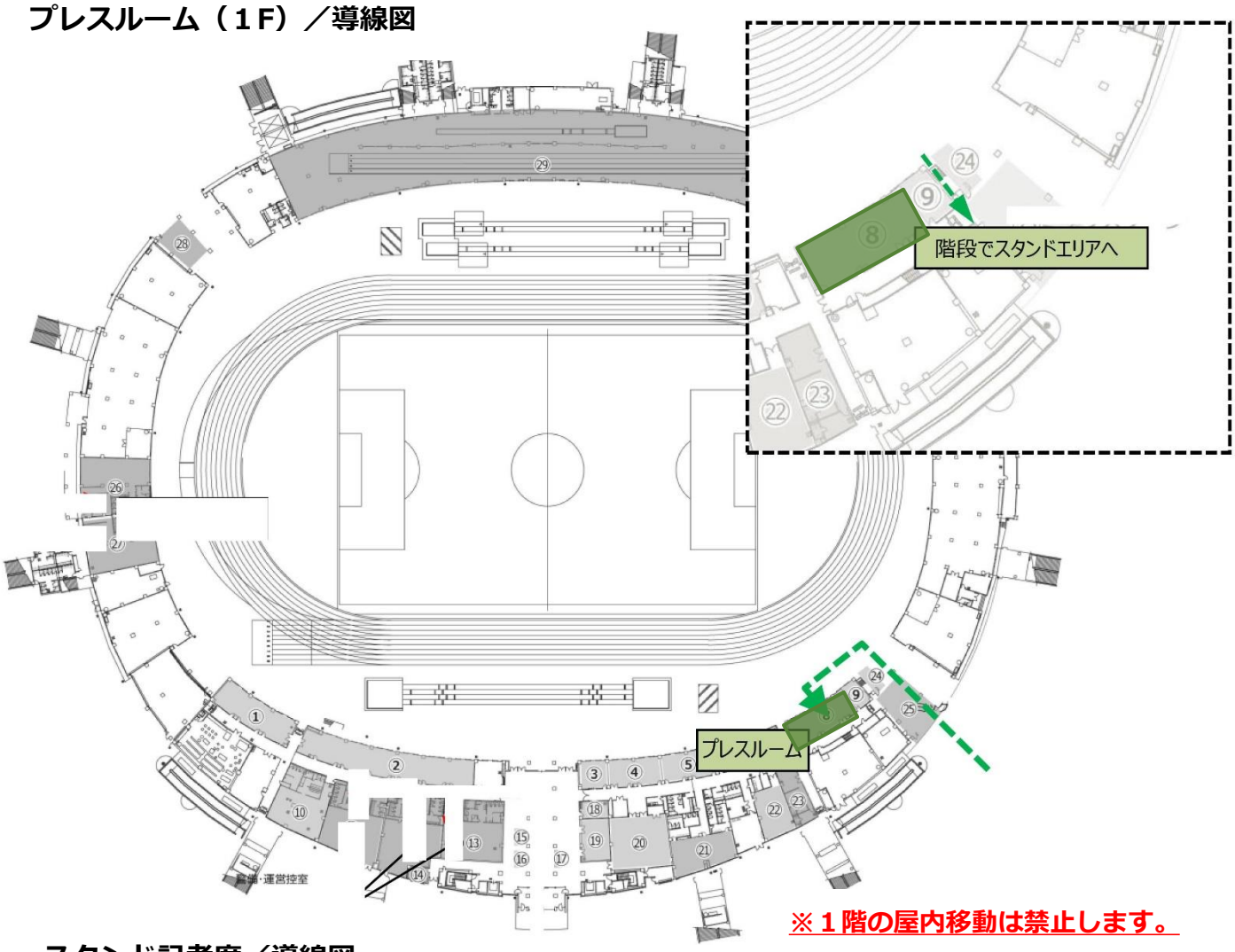
・プレスルームは毎日、最終競技終了後１時間で閉室と致します。
スタンド席を利用の方は、競技終了後速やかにご退場ください。

・インターネット回線の設備はございません。各自でご用意をお願い致します。

・プレスルームは新型コロナ感染拡大防止のため、通常の席数より間引いております。数に限りがございますので、何卒ご了承ください。またプレスルーム・スタンド記者席以外の会場内コンセントは競技運営に支障をきたしますので使用しないでください。

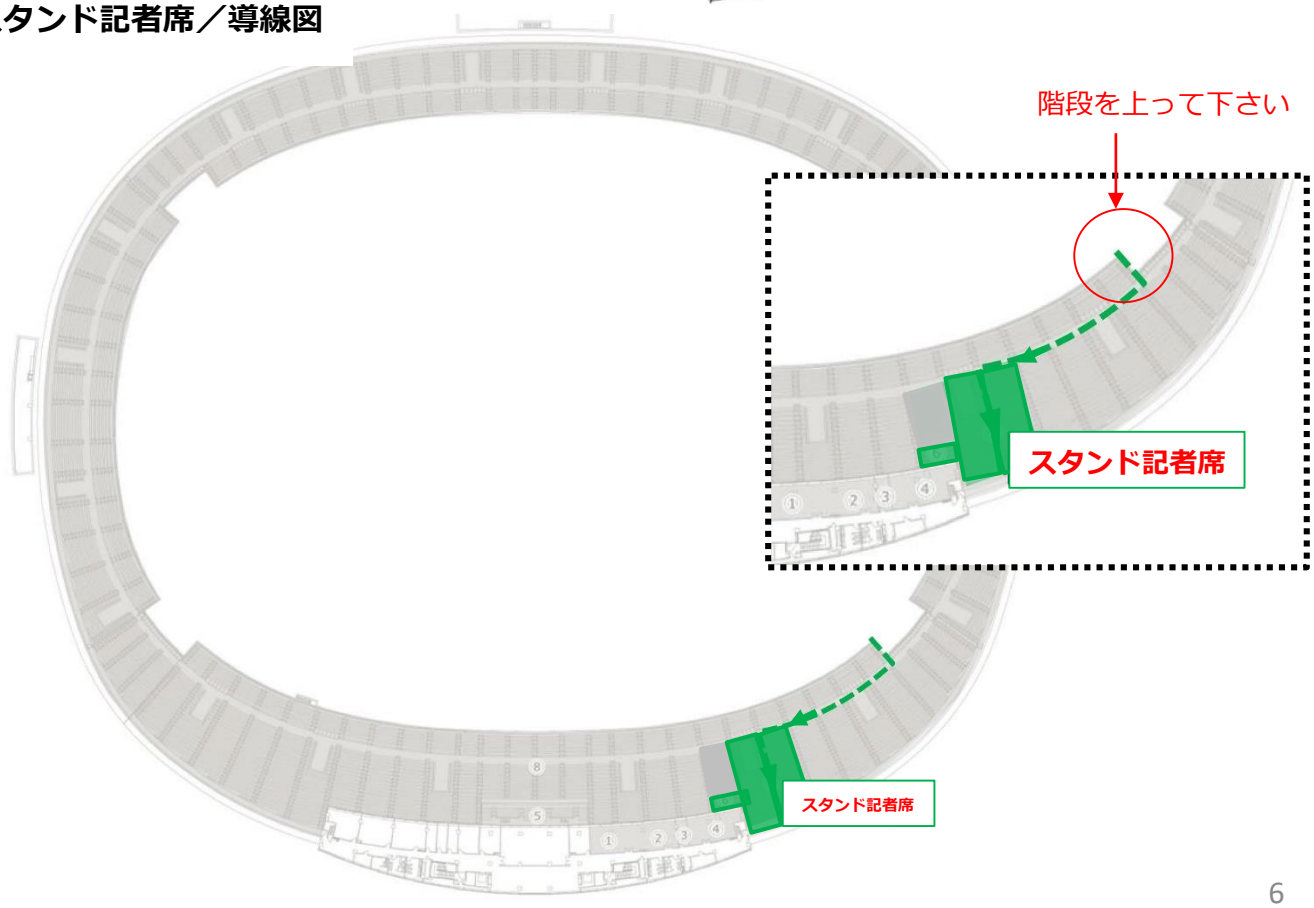
・会場内での盗難等の被害につきまして主催者側では一切関知いたしませんので、貴重品の管理にはご留意ください。

プレスルーム（１F）／導線図



※１階の屋内移動は禁止します。

スタンド記者席／導線図



（３）記者(ペン)の皆様へ

・選手への取材はオンライン形式に限定いたします。

・原則として決勝種目終了後の表彰対象者(1位)のみ、オンライン取材の対象選手とします。当該種目の表彰終了後、オンライン取材を開始いたします。

・競技場内外全エリアでの個別取材、ぶら下がり取材、囲み取材は禁止とさせて頂きます。

【オンライン形式の取材方法】

①オンライン取材用ＵＲＬを報道受付にてお知らせします。当該ＵＲＬよりアクセスし、参加してください。

②取材時間は各選手につき３～５分以内を目安といたします。

③オンライン取材はWeb会議ツール「Ｚｏｏｍ」を使用いたします。インストール・使用方法等は公式サイト（https://zoom.us/）を各自ご確認の上、ご準備ください。

※インターネット回線の設備はございません。各自でご用意をお願い致します。

・大会主催者と幹事社(毎日新聞・TBS)で協議の上、表彰対象者(１位)以外の注目選手による会見を行う場合があります。その際は別途、プレスルーム、スタンド記者席にてお知らせします。

・記者として申請された方は、いかなるエリアにおいてもカメラ撮影はお断りしております。カメラ撮影を兼任される場合は、事前にスチールとして申請してください。

（４）スチールカメラの皆様へ

・他の大会において、インフィールドでの撮影時に投てき物との衝突事故が発生しております。撮影の際は、十分ご注意ください。

・インフィールドでの撮影において、三脚の使用は禁止です。手持ち又は一脚を使用し、低い位置からの撮影をお願いいたします。

・スタンドからの撮影は可とします。ただし撮影エリアを制限する場合がありますので、競技役員の指示に従ってください。

・カメラマン同士の安全な距離を確保してください（できるだけ１ｍ）。

・フラッシュを用いた撮影は、ご遠慮ください（表彰式を除く）。

・新型コロナ感染拡大防止および競技運営上、撮影エリアを制限・変更する場合があります。許可されたエリアであっても、競技役員の指示には必ず従ってください。

・リモートカメラの使用は、競技役員の指示に従ってください。

・撮影は主催・共催・後援・中継局のカメラを優先させていただきます。

・中継局（ＴＢＳ）の撮影の都合上、フラッシュインタビュー・撮影等においてご配慮いただく場合がございます。ご理解、ご協力の程よろしくお願い致します。

（５）ＴＶ/ＥＮＧの皆様へ

・インフィールドでの撮影はできません(アウトフィールド、スタンドは可)(中継局は除く)。

・選手へのインタビューはオンライン形式に限定いたします。（前述(３)参照）

・原則として決勝種目終了後の表彰対象者(1位)のみ、オンライン取材の対象選手とします。当該種目の表彰終了後、オンライン取材を開始いたします。

・競技場内外全エリアでの個別取材、ぶら下がり取材、囲み取材は禁止とさせて頂きます。

・大会主催者と幹事社(毎日新聞・TBS)で協議の上、表彰対象者(１位)以外の注目選手による会見を行う場合があります。その際は別途、プレスルーム、スタンド記者席にてお知らせします。

・取材映像の使用につきましては、スポーツ・ニュース報道に限らせて頂きます。また取材映像の二次利用および販売目的の撮影はお断りします。

・新型コロナ感染拡大防止および競技運営上、撮影エリアを制限・変更する場合があります。許可されたエリアであっても、競技役員の指示には必ず従ってください。

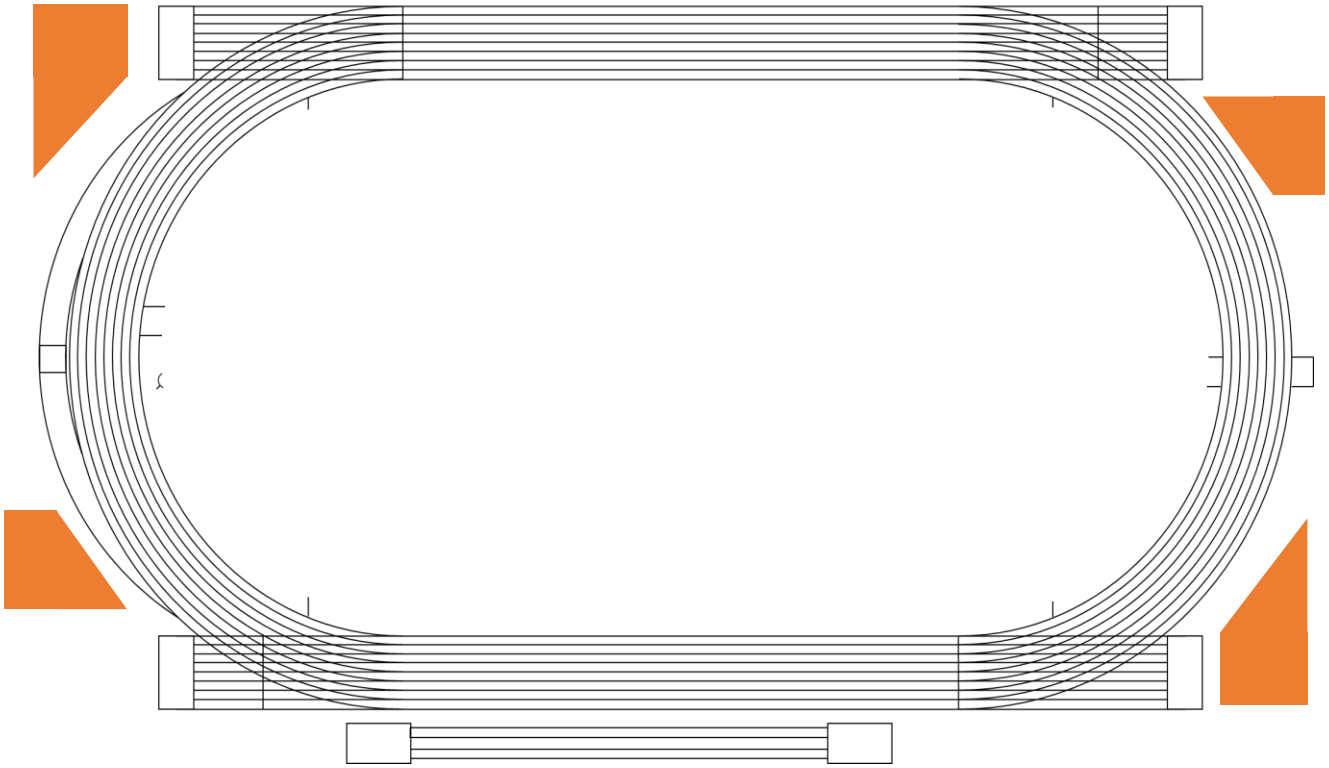
・撮影は主催・共催・後援・中継局のカメラを優先させていただきます。

・各競技終了後、中継局（ＴＢＳ）が単独のフラッシュインタビューを行いますのでご協力をお願いします。そのほか撮影等においてご配慮いただく場合がございます。ご理解、ご協力のほど宜しくお願い致します。

（６）撮影エリア図

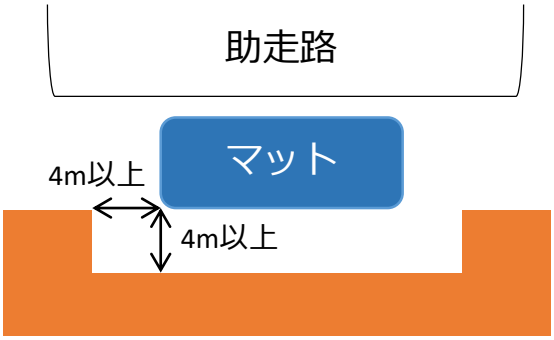
※ ・・・報道カメラエリア

【トラック種目】

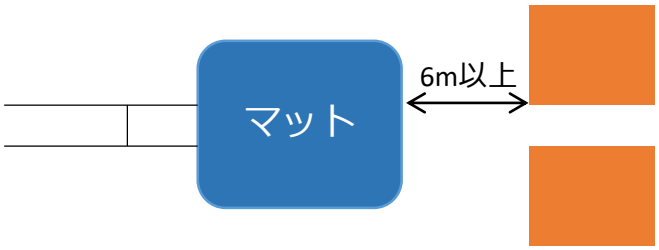


【跳躍種目】

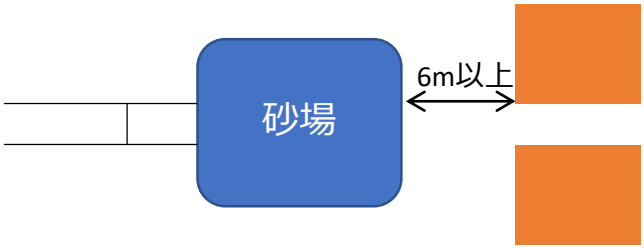
○走高跳



○棒高跳

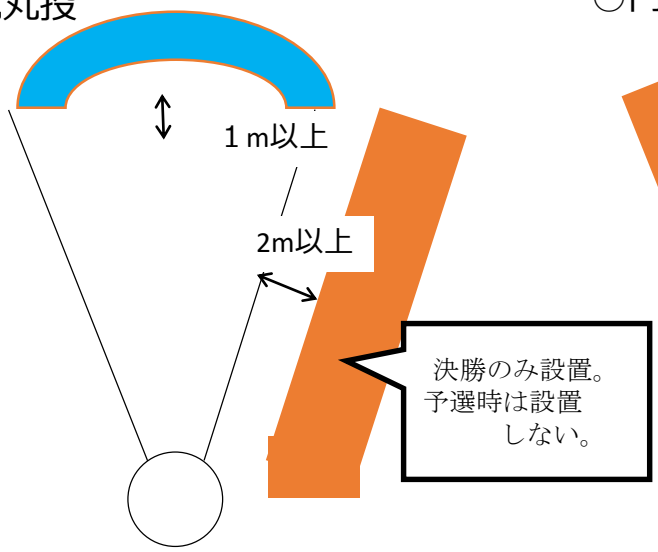


○走幅跳・三段跳

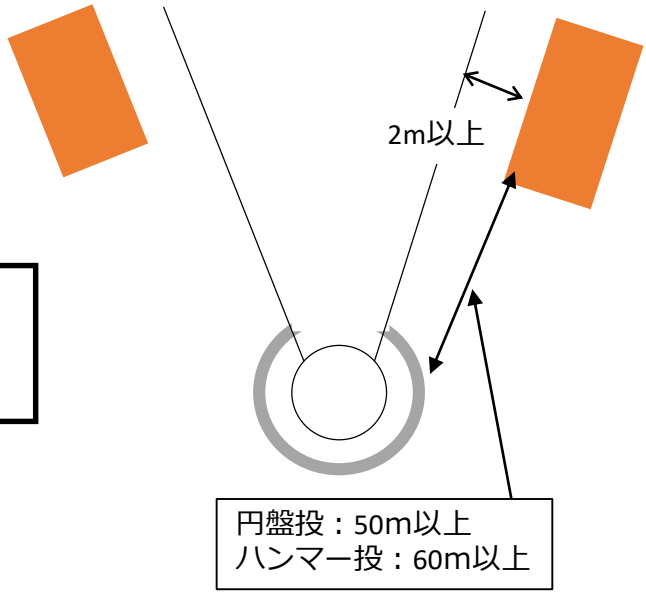


【投てき種目】

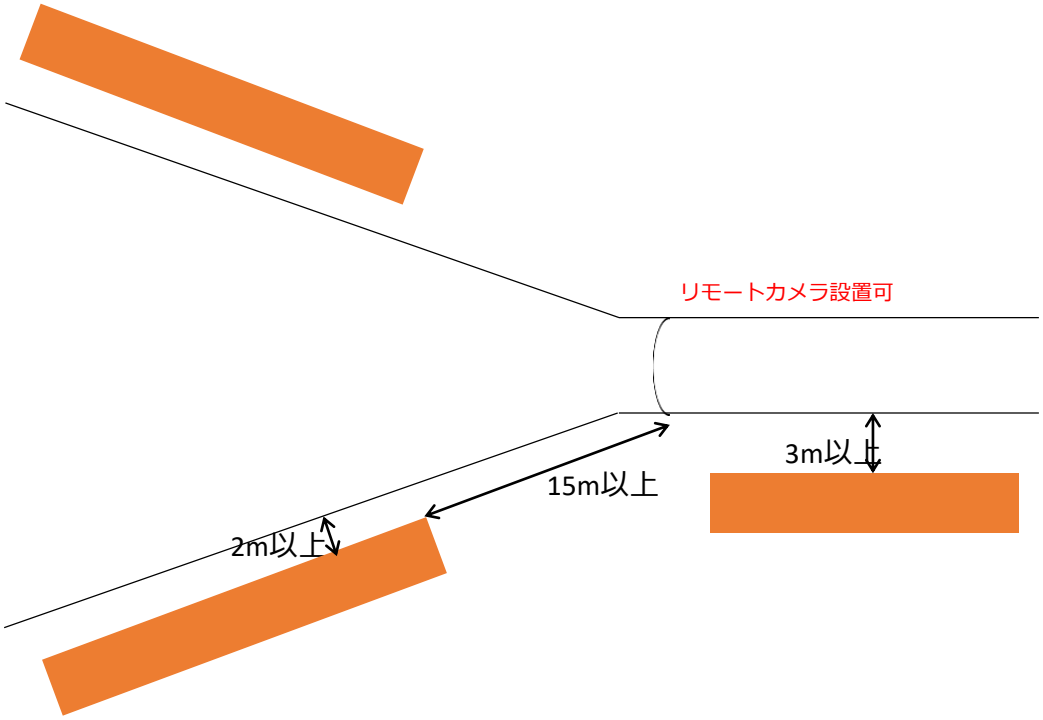
○砲丸投



○円盤投・ハンマー投



○やり投



※投てき場（練習会場）の入場はできません。選手・チーム関係者への直接取材・インタビューもできませんのでご了承ください。

４．競技結果の配布について

・各競技終了後、競技結果(リザルト)は速やかに日本実業団陸上競技連合ＨＰの速報コーナーで発表します。

・当日、記録に関するお問い合わせは報道受付にてお願いいたします。

５．その他

・大会前日(17日)の練習会場等での取材・撮影は固くお断りします。

・本要項の内容につきましては、新型コロナ感染拡大防止および競技運営上の都合により大会当日も含め変更する場合がございます。その際は競技役員の指示に従ってください。

・その他、本大会に関するお問い合わせは、以下の連絡先にお願いいたします。

●大会に関するお問い合わせ先●
一般社団法人日本実業団陸上競技連合　事務局
〒100-0003　東京都千代田区一ツ橋1-1-1
パレスサイドビル４階
TEL:03-6268-0218　FAX:03-6268-0219

日本実業団陸上競技連合　宛　　ＦＡＸ：０３－６２６８－０２１９

第６８回
全日本実業団対抗陸上競技選手権大会
取材申請書（報道機関用）

貴社名			
住所			
責任者氏名			
責任者の部署		責任者の役職	
連絡先電話番号			
ＦＡＸ番号			
当日連絡先	氏名		
	携帯番号		

↓取材希望者全員の氏名を記入の上、該当欄に○を付けてください。↓

	取材希望者氏名	取材方法		
1		記者	スチール	TV/ENG
2		記者	スチール	TV/ENG
3		記者	スチール	TV/ENG
4		記者	スチール	TV/ENG
5		記者	スチール	TV/ENG
6		記者	スチール	TV/ENG

※記者(ペン)＝１社につき２名まで（登録３名まで）

※スチール＝１社につき２名まで（登録３名まで）※ペン・カメラ兼用はスチール扱い

※テレビ・ENG＝１系列につきENGカメラ１台、１クルー４名まで（登録５名まで）

（ディレクター含む／記者2名まで）

※必ず１社につき１部の申請書にまとめてご提出ください。

申請許可印